

## 平成 28 年度第 2 回理事会議事録

日 時：平成 28 年 5 月 8 日(日) 10:00～12:42

場 所：山陰労災病院 3 階会議室

出席者：植嶋、湯田、岡田、木下、原、中井、河上、野上、下廣  
那須野、西村、佐々木(豪)、片岡、山岡、藤原 [出席 15/18]

欠席者：佐々木(崇)、先灘、国政

議 長：植嶋

記 録：河上

議事録署名人：野上、中井

議 事：

外部監事に就任予定の北野岳之税理士がオブザーバーとして出席された。

議題 1 平成 28 年度定時総会議案書(案)について

・役員選出について

各地区からの選出状況の報告がされた。

議事運営委員長：先灘浩功(鳥臨技理事)

議事運営委員：中井宏衛(鳥臨技理事)

福田智恵子(藤井政雄記念病院)

中村政則(博愛病院)

甲斐遙華(鳥取県立中央病院)

議長：稲木知恵美(三朝温泉病院)

野嶋尚美(清水病院)

書記：原 和裕(鳥取県済生会境港総合病院)

堀江拓耶(鳥取大学医学部附属病院)

議事録署名人：内田智美(鳥取市立病院)

山元拓也(鳥取市立病院)

・議案書(案)について

議案書(案)の内容について審議し、修正・追加を行った。

・平成 28 年度予算の補正予算について

岡田副会長より、多数の参加者が予想される研修会が企画されていることから、日臨技の生涯教育助成金を見込んだ補正予算が提案され、承認された。

・その他

藤原理事より、「総会役員に当たる会員への手当がないため、依頼しづらい状況がある。委嘱状または交通費の支給などを行ってはどうか。」と提案された。交通費の支給に否定的な意見や、委嘱状については今後検討すべきではないか、と言った意見があり今後継続して審議する。

議題 2 その他

・財務部門の提案について

西村理事より、「各事業の決算書・領収書などの文書管理を事務員に移管したい。」と提案があった。木下事務局長より渡部事務員に業務状況を確認したうえで決定する。

・「けんさしつ」83号について

中四国学会記念号として 22～25 題程度集まる予定。

・公益目的支出事業計画について

完了日を平成 28 年 3 月 31 日から平成 29 年 3 月 31 日に変更するよう総務省に届け出する。予定されている事業を確実に遂行するよう各部門にお願いしたい。

・熊本地震における災害募金について

日臨技より災害募金の依頼があり、定時総会時に参加会員に募る方向で検討する。別に、鳥臨技から 5 万円を直接、熊臨技に義援金として寄付する。そのための補正予算を計上し、定時総会に報告する。

次回理事会:未定

以上をもって議事を全て終了し、12 時 42 分に閉会した。

この議事が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次に署名、捺印する。

平成 28 年 5 月 8 日

議長 \_\_\_\_\_ (印)

監事 \_\_\_\_\_ (印)      監事 \_\_\_\_\_ (印)

議事録署名人 \_\_\_\_\_ (印)      議事録署名人 \_\_\_\_\_ (印)